

令和2年度鶴岡市国民健康保険運営協議会

第1回 会 議 録

I. 日 時 令和2年8月5日(水) 13:00~14:40

II. 場 所 鶴岡市役所議会棟 委員会室

III. 出席状況

		出 席	欠 席
委 員	被保険者代表	齋藤源之助、齋藤邦夫	小池 貢、佐藤清八郎 佐藤満也
	保険医代表	福原晶子、佐久間正幸、三原一郎、迎田 健 鳥海良明	
	公益代表	坂本昌栄、田中 宏、秋葉 雄、阿部 寛 五十嵐一彦	
	被用者保険代表	鈴木 修	
	計		13名
市 側	山口副市長 渡邊健康福祉部長 関係課長等 本 所 佐藤国保年金課長、中村課税課長、五十嵐納税課長、 伊原健康課長 藤島庁舎 長谷川市民福祉課長 羽黒庁舎 佐藤市民福祉課長 櫛引庁舎 前田市民福祉課長 朝日庁舎 成澤市民福祉課長 温海庁舎 武田市民福祉課長 国保年金課職員(菅原課長補佐、山口主査、渡部主事) 計 14名		

IV. 公開・非公開の別 公開

V. 傍聴者の人数 1人

VI. 議事概要

1. 開 会 国保年金課長
2. あいさつ 秋葉雄会長
 [人事異動に伴う新任職員紹介] 国保年金課長
 [出席委員報告] 国保年金課長

○ 議長：秋葉雄会長

3. 会議録署名委員の指名
 秋葉会長より三原一郎(保険医代表)、田中宏(公益代表)の両委員を指名

4. 報告 (1)～(7) 一括報告

- (1) 国民健康保険税当初賦課状況について (説明：国保年金課長)
- (2) 被保険者証の一斉更新について (同上)
- (3) 滞納者対策について (同上)
- (4) 後期高齢者医療制度の施行状況等について (同上)
- (5) 条例改正について (同上)
- (6) 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - ・国保税の減免 (説明：課税課長)
 - ・国保税の徴収猶予 (説明：納税課長)
 - ・保健事業の実施状況 (説明：健康課長)
 - ・国保直営診療所の診療状況 (説明：朝日庁舎市民福祉課長)
- (7) その他 なし

◆質問・意見

○ 新型コロナウイルス感染症への対応について

[坂本委員]

国保税減免で、持続化給付金や特別定額給付金は収入として認定されるのか。

[事務局：課税課長]

特別定額給付金いわゆる10万円の給付金については、収入には入らないものであるが、持続化給付金については確認をさせていただきたい。

[佐久間委員]

国保税の徴収猶予等の申請者はどのような業種が多いのか。

[事務局：納税課長]

自営業の方が多し。旅館やホテルの宿泊業、飲食業、パチンコ店等である。また、その業種に勤務している方も収入減となり申請している。

[齋藤邦夫委員]

特別定額給付金の本市の申請率は99%と聞いている。税を滞納している方が、給付金未申請の1%に入っているかもしれない。申請について町内会で回覧していたが見ない人もいるし、新聞やテレビの報道も見ない人たちと思う。給付金を申請していない人について、出向いて申請するなど検討してほしい。

[事務局：課税課長]

本市の特別定額給付金の申請率は、99%で残り1,000人を切っている状況である。市のホームページや町内会で回覧等をしてきた。7月には、申請していない方へ勸奨ハガキを送っている。それにより、申請が増えていったものである。申請期限も迫っているので検討していきたい。

[佐久間委員]

傷病手当金の実績はあるか。

[事務局：国保年金課長]

本市での申請はない。県内では、後期高齢者医療制度で1件該当があったと聞いている。

[佐久間委員]

国保直営診療所の今年の3月から6月までの患者数に比べて、現在の患者数は増えているか。

[事務局：朝日庁舎市民福祉課長]

コロナ感染拡大の最初の頃は、受診しないでお薬だけお願いする方がいたが、最近は来院していただいている状況である。

[三原委員]

徴収猶予は、今年は納付しなくてよく来年へ持ち越すということか、払わなくてもよいのか。

[事務局：納税課長]

ほとんどの方は1年間徴収猶予としているが、減免ではないので納付していただく事になる。

[事務局：副市長]

先程の齋藤邦夫委員のご意見に関連して、7月の大雨災害で災害救助法の適用を受ける自治体は、特別定額給付金の申請を2か月延長することができることとなった。本市も、10月15日まで延長して申請を受付する。

5. 協 議

(1) 令和元年度鶴岡市国民健康保険特別会計決算について

国民健康保険特別会計（事業勘定）について （説明：国保年金課長）

収納状況について （説明：納税課長）

国民健康保険特別会計（直診勘定）について （説明：朝日庁舎市民福祉課長）

第2期データヘルス計画実施状況について （説明：健康課長）

◆質問・意見

[坂本委員]

国民健康保険の財政見通しについて、国保加入者は減少していくが保険給付額は推計では年々上がっている。県から同額の補助金が入るからいいということはあるが、見通しの算出方法は。

[事務局：国保年金課長]

保険給付費は、県からの支出金でまかなわれている。被保険者数は減少しているが、ひとり当たりの医療費は年々上がっている状況で数値を見ながら予算を立てている。国保事業費納付金は県で算出しているが、県内の医療費の推計の数値は増加傾向にある。特に高額療養費は、ひとり当たり的高額療養費が上がっているため、年々増加するとみている。

[福原委員]

健診や糖尿病対策に関連して、国保対象者は社会保険に比べて健診率が低く、医療機関で重症化して疾病が発見されることが多い。県内での健診受診率は高い方だが、半数近くである。具体的に、特定健診、糖尿病対策等で受診率を上げる方策は。

[事務局：健康課長]

特定健診については、毎年12月頃に健診意向調査を各家庭へ行っている。受診されなかった方へは、受診勧奨もしている。健診受診率をアップするには、実際どのような取り組みをすれば健診に結びつくのかははっきりしているものがないのが実情である。現在取り

組んでいるところを丁寧にしていきながら、今後の検討課題としたい。

[鳥海委員]

健診受診率の目標54%の根拠を聞きたい。また、今後新型コロナウイルス感染症のワクチンが開発される。国での指針等はまだ出ていない状況ではあるが、高齢者等へのワクチン接種をどのように考えているか。

[事務局：健康課長]

国から示されていない状況にあるが、新型インフルエンザのワクチン接種に関する国・県の対策が参考になると考えている。接種の優先順位等決められていない状態であり、国・県の方向性を注視し対応を図りたい。

目標54%については、第3期特定健診実施計画で策定したもので、国の目標が60%であることから、5か年計画で目標達成の計画から令和元年度は54%としている。

[三原委員]

本市の医療費の分析はしているか。

[事務局：国保年金課長]

分析とまではいかないが、動向としてひとり当たりの医療機関への受診件数が低い傾向がある。また、高額療養費が多く件数も伸びている。

[佐久間委員]

超高額な医療費の被保険者はいるか。1,000 千万、5,000 千万の薬を使っている人はいないか。

[事務局：国保年金課長]

ニュースで1億円を超す薬の話題もあるようだが、本市での高額医療費の方は、ひと月500万円ほどである。

[佐久間委員]

話題の高額な薬はいないようである。処方される被保険者が2～3人いると、一気に医療費の数字が変わってくると思う。

◆採決

原案承認（挙手全員）

(2) その他 なし

6. その他

[事務局：国保年金課長]

ジェネリック使用割合で全国市別の第7位となった。事務局として特段変わった手立てをしていないが、思い当たる情報がありましたらお聞きしたい。

[佐久間委員]

市が頑張っていると思う。

[三原委員]

先発薬品・後発薬品を使うかは、医師の配慮である。安いコストで患者へ提供する意思があるのだと思う。

[齋藤邦夫委員]

薬局も勧められている。

[三原委員]

一般名(薬剤)で書いた処方箋で、薬を選択するのは薬剤師がしている。薬を指定して処方する医師が少ないと思う。

[秋葉雄会長]

医師や薬剤師がジェネリック医薬品使用を推進していることが要因であると考える。

[秋葉雄会長]

令和3年4月からマイナンバーカードを保険証として使用できるようになるが、進捗状況はどうか。

[三原委員]

医療機関では相当の投資が必要である。マイナンバーカードの情報を読み取るカードリーダーは無償設置とあるが、医療機関の基幹システム改修に対する財政支援がないと難しい。

[佐久間委員]

厚生労働省の通知があったが、現時点ではアカウントの登録しかできない。医療機関の各基幹システムについては、業者も改修内容等の仕様がわからない状況である。

[鳥海委員]

お薬手帳の情報もマイナンバーカードに入ると聞いている。

[秋葉雄会長]

コロナ対策の臨時交付金で、デジタル化等を推進するための財政支援を検討できないか。

[事務局：副市長]

大変重要な観点と思うので、財政支援の情報収集のうえ検討させていただきたい。

[事務局：課税課長]

坂本委員のご質問の持続化給付金等を国保税減免申請の際に収入として認定するかについては、国・県の各種給付金は収入に含めないものである。

[事務局：国保年金課長]

次回の国保運営協議会は、11月末～12月上旬を予定している。財政運営の見通しから、

来年度の税率改正のご審議をいただく予定である。

また、庄内地区国保運営協議会が令和2年11月2日(木)に三川町で開催されるので予定していただくようお願いする。

7. 閉 会 副市長

議 長

秋葉 雄

会議録署名委員

三原 一郎

会議録署名委員

田中 宏